

Vol.26

2025.10

みまや通信

いわき市医療センター広報誌



特集

栄養管理室の ご紹介

..... 2~5

CONTENTS | 目次

- 医療センター75年の歴史 6
- 医療センター75周年記念対談 7~8
- 患者さんへのお知らせ 9
- 外来担当医一覧 10~11



栄養管理室 室長
櫻井 伯子

栄養管理室には、管理栄養士7名が在籍しています。

当センターは高度急性期病院であり、患者さんの状態がめまぐるしく変わっていきます。医師・看護師・薬剤師・理学療法士などの専門職と連携して、患者さんの栄養状態を把握し、一人ひとりに合わせた栄養管理を行うことで回復をサポートします。

レシピその1

業務内容

栄養管理

患者さん一人ひとりの栄養状態を管理します

栄養食事指導

病態に応じた食事療法のアドバイスをを行います

チーム医療

多職種で協力し栄養管理を行います

食事提供

患者さん個々の状態に合わせた食事提供を行います

レシピその2

認定資格について

管理栄養士には、専門分野の学会等が認める、「認定資格制度」があります。当センターの管理栄養士は、「がん病態栄養専門管理栄養士」「日本糖尿病療養指導士」、「栄養サポートチーム専門療法士」など、様々な資格を取得しています。

それぞれの専門性を活かしながら、患者さんの栄養状態の向上を目指し、業務を行っています。



資格一覧

栄養サポートチーム専門療法士
(日本栄養治療学会)

2名

栄養治療専門療法士
(日本栄養治療学会)

1名

病態栄養専門管理栄養士
(日本病態栄養学会)

3名

がん病態栄養専門管理栄養士
(日本病態栄養学会・日本栄養士会)

3名

日本糖尿病療養指導士
(日本糖尿病療養管理士認定機構)

1名

福島県糖尿病栄養管理士
(福島県糖尿病療養指導士会)

6名

入院

01

栄養スクリーニング

入院する患者さんの体重・筋肉量・BMIなどの身体状態、食事摂取量や生活環境から**管理栄養士が栄養状態を評価**します。



02

栄養管理計画書作成

栄養状態を改善・維持するため、**患者さんそれぞれに栄養管理計画書を作成**します。



低栄養・過栄養と判断した場合には**NSTが介入**し、医師・看護師・管理栄養士など**チームで対応**します。

※NSTとは：適切な栄養管理を実施するために、多職種で構成される栄養サポートチームのこと。

03

モニタリング

患者さんの様子を見ながら栄養状態を再評価し、栄養管理計画を見直します。

NST回診では、栄養改善に向けた提言などを行っています。

ミールラウンド

患者さんが実際に食事している様子から、量は適切か、ムセはないかなどを確認し、必要に応じて食事内容を調整します。

04

退院時の評価

退院時にも栄養状態の評価をします。転院先でも良好な栄養摂取が継続できるよう、入院中の栄養に関する情報提供も行っています。

必要に応じて、退院後の食事について栄養食事指導を行います。

退院

レシピその4

チーム医療と管理栄養士

N STとは栄養状態が低下した患者さんや栄養状態にリスクがある患者さんに対して、多角的に改善プランの提案などをするため、**医師・看護師・薬剤師・理学療法士・作業療法士・管理栄養士**など**多職種で構成される栄養サポートチーム**のことです。

チームで回診することにより、リアルタイムで情報を共有することができ、病気の回復を助け、健やかな日常への復帰を支えています。



NSTカンファレンスの様子



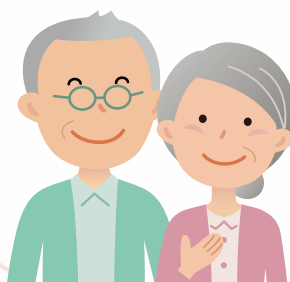
管理栄養士は緩和ケアチームの一員としても活動しています。治療などによって起こる問題（食欲低下・味覚障害・口内炎など）への対応のほか、患者さんの「食べたい」という気持ちに寄り添った食事提供を行います。

レシピその5

栄養食事指導

担当医師の指示により、患者さん一人ひとりの生活スタイルや食習慣に合わせた食事について管理栄養士がアドバイスします。対象は、**糖尿病や、脂質異常症の患者さんのほか、消化管の手術後、摂食嚥下障害、低栄養、がん、小児食物アレルギー**の患者さんなど多岐にわたり対応しています。

大腿骨骨折術後の患者さんに対する栄養食事指導では、再骨折予防に向け、丈夫な骨を作るために必要な栄養素のほか、転倒予防に向け筋力をアップさせるために必要なエネルギーやたんぱく質のとり方などについてアドバイスを行っています。



骨折の予防に欠かせない、**タンパク質・ビタミンD・ビタミンK・カルシウム・マグネシウムがバランス良くとれる一品**を紹介します。

骨折予防おすすめレシピ！

【納豆和え】

- 納豆 …… 1パック
- しらす …… 10g
- 小松菜 …… 20g
- チーズ …… 10g
(お好みのもの)
- 醤油またはたれ

材料を切って納豆と和えるだけ！
ぜひお試しください



抗がん剤治療を受けている患者さんには、管理栄養士が化学療法室にうかがってお話をすることも出来ます。手軽にとれる栄養補助食品などもご紹介しています。食事に関するお困りごとがあればぜひご相談ください。

■エネルギーコントロール食



主に生活習慣病などで、治療上、エネルギー量のコントロールが必要な患者さんに提供する食事です。

エネルギーを調整してもおいしく食べられるよう食材や調理方法を工夫するとともに、糖類を抑えたデザート類等を提供する献立です。

■分割食



主に、胃、大腸など消化管の手術を受けられた患者さんに提供する食事です。

手術後は消化吸収機能が低下するので、消化の良い献立を提供します。消化器の負担を軽減させるため、1回の食事量を少なくしますが、間食を行うことで1日に摂取すべき栄養素を確保します（補食）。

行事食

＼ 秋の献立 ／



入院中でも、患者さんに四季の訪れを感じていただけるよう、月2回程度、行事食を提供しています。春夏秋冬の行事に合わせ、旬の食材を使用した見て楽しい、食べておいしい食事です！

食事提供について

I 個々の状態に合った食事

患者さん毎の栄養状態を把握し、食べられる量や、症状・嚥下機能に合わせた食事形態、治療に必要な栄養素の制限等に対応した食事を提供しています。

II 安全な食事

厨房内の衛生管理を徹底し、常に清潔に保つよう努めています。食物アレルギー、薬物との相互作用、宗教等の理由で食事に制限がある場合は、安心して食べていただける食事を提供します。

III 食べやすい食事の工夫

患者さんが食べやすいように形態調整食（一口大、刻み、とろみ刻み）、ミキサー食を提供しています。食事摂取量が低下している患者さんには栄養補助食品を付加するなど、個別対応を行っています。

75年の歴史



- 昭和25年 1市29町村の組合立「磐城共立病院」開設
旧平市並びに石城郡の町村が共同で運営する病院として開設。開設時、診療科は内科・外科・婦人科、許可病床50床、総職員数33名であった。
- 昭和30年代前半 結核病棟新築、呼吸器科・小児科・整形外科等設置
- 昭和37年 総合病院名称使用許可
- 昭和41年 いわき市誕生に伴い市立病院へ「いわき市立総合磐城共立病院」
- 昭和43年 磐城共立高等看護学院を開院
磐城共立病院の敷地内に開設
当時は看護師不足が顕著
- 昭和55年 救命救急センター併設
- 昭和56年 臨床研修病院指定

令和7年11月1日で
開設75周年を迎えます

- 平成8年 災害拠点病院指定
- 平成14年 地域周産期母子医療センター指定
- 平成22年 市立常磐病院と統合
- 平成24年 新病院基本構想の策定
平成23年の東日本大震災を踏まえ、災害に強い病院の必要性を痛感し、老朽化した病院棟の建替えに向け始動
- 平成30年 新病院の開院
「いわき市医療センター」に名称変更
- 令和3年 新病院グランドオープン
コンセプトは「災害に強い病院」
- 令和4年 ドクターカー運用開始
- 令和5年 手術支援ロボット「ダヴィンチ」導入

歴史を
感じる
一コマ



■教育型CPC (臨床病理カンファレンス) が150回目を迎えました

●CPCとは

- ✓ 臨床医、病理医を交えて、症例を検討する会
- ✓ 教育型CPCは研修医の診断に対して、なぜそう診断したのかなどを振り返る

●当センターの教育型CPC

- ✓ 年に5回開催されます
- ✓ 参加者は研修医・指導医・病理・関連科の専門医
- ✓ 平成5年から始まり30年以上の長い歴史があるCPCは今年6月に開催150回を迎えました

診断根拠や治療経過などについて議論の積み重ねることで研修医の成長、病院の成長につながっていると感じています



医療センター 75周年記念対談 — 歴史をつなぐバトン —

総合磐城共立病院（現 いわき市医療センター）開院75周年を記念し、いわき市医療センター新旧看護部長の対談をお届けします。看護師のリーダーとして、様々な取組を進めてきた二人に、これまでの取組や、今後の展望について伺いました。



テーマ①

いわき市医療センターの歴史と伝統

—長年看護業務に従事するなかで、印象に残っていることは何ですか？

関根●最も印象に残っているのは、東日本大震災時の対応です。地震発生当日は、激しい揺れで恐怖心が高まるなかで、ライフラインが断たれ、他院から人工呼吸器をつけた患者さんが次々と搬送されるなど、病床はあっという間に満床状態になりました。

当時は主任看護技師という立場で、使命感・責任感を強く持ち、応援看護師など他のスタッフとも一致団結して業務に従事していましたが、急性期病院として患者さんを受け入れ、退院や次の病院に転院させることができた時はやりがいを感じましたし、今後も看護師を続けていこうと思いを強くしたところでした。

長谷川●東日本大震災、新病院開院時の引っ越し、コロナ禍のことが印象に残っています。震災のときは、地域連携室におり、患者さんの声に応えるために必死でした。引っ越しは、看護部長になった年でよく覚えています。事前準備を念入りに行い、当日もスタッフそれぞれが自分で考え最善を尽くしてくれました。引っ越しのさなかドクターヘリで患者さんが搬送されてきましたが、手術が無事終了したのを確認したとき、『これがうちの病院の役割なんだな』としみじみ思いました。コロナ禍は、震災時の経験も活かし、とにかく毎日必死に過ごしたことが思い出されます。

—関根看護部長は、これまで当センターの看護部が築いてきた伝統は何だと思えますか？

関根●初代畠山院長の『患者さんあつての病院』

の言葉どおりに、地域との連携、地域に根差した看護を先輩たちが築いてきてくれました。これが、看護部の伝統だと思っています。この伝統をしっかり継承し、次の世代に伝えていくことが私たちの責務です。

テーマ②

理念の継承と新たな取組

—長谷川前看護部長が大切にしてきた理念、これからの看護部に継承する理念は何ですか？

長谷川●私が看護部長を拝命した時に、私の目指す看護は、『患者さんや家族を笑顔にする看護、職員も笑顔になれる看護』とみんなに宣言し、その後も度々伝えてきました。

優しさが一番大事だと思います。常に優しく、患者さんや家族がどうしてもらいたいのかを考えて行動してほしいと思います。

—前看護部長の理念を継承しつつ、新たに取り組みたいことを教えてください。

関根●長谷川前看護部長が目指す『患者さん、家族も笑顔にする看護』をずっと実践してきました。私も、患者さんには思いやりをもって接してほしいと思いますし、職員同士も同じで、互いを思いやることがより良い看護に繋がると考えています。

新たに取り組みたいことは、「言葉にして伝える」ということです。日々の業務の中で“気づき”はみんな持っているはずですが、それを言葉にすることで、きちんと伝わり、患者さんの入院生活の質向上や職員のレベルアップにつながると考えています。

—これからの医療センターを担う若手看護師を育成する心構えを教えてください。

関根●若手の看護師には、自分の看護観をしっかり持ってほしいと思っています。この病院で働けることの幸せ、看護が楽しいと思える経験を積み重ねながら、いわきの医療を守ることにやりがいを持って臨むことが私の思い描く姿です。

そのためには、看護師それぞれが、経験知や暗黙知に見える化し、マニュアル等にきちんと残していくことなどが大切だと思っています。私自身も若手看護師との意思疎通を図りながら、育成に努めていきたいと思います。

長谷川●私も関根部長と同じ考えです。

私たちの世代は、辛いことがあっても「だって好きで看護師になったんでしょ」って言われたこともありました。「確かにそうだよな」と自分なりに納得しながら頑張ってきた時代でしたが、今はそうはいかないです。

辛いときにはよく話を聞いて、改善策を見出しながら、楽しく仕事できるようにしていく必要があります。『看護師は辛いのが当たり前じゃない』といった環境を整えて、若手看護師を育てていきたいと思います。



長谷川吉子 × 関根由美子

平成30年4月から令和7年3月まで看護部長を務めた。
散歩、ラジオ体操が日課。

令和7年4月から看護部長に就任。
趣味は「おいしいものの食べ歩き」

テーマ③

看護師を目指す方、市民の方に ひとこと

—これから看護師を目指す方にエールをお願いします！

関根●最近では社会情勢がめまぐるしく変化しているので、これからの看護師には、専門的なスキルとコミュニケーション能力が特に必要だと思います。

また、社会人基礎力を高め、あらゆる状況下でも患者さんに寄り添える優しいハートを持ってほしいと思います。そのハートでいわきの医療を守るために一緒に働けたらいいなと思います。

長谷川●看護師になりたいと思った時の気持ちを忘れず、とにかく頑張ってください。

看護師は、日々の振り返りなど学び続けることが大切です。『これができたら終わり』というものはありません。年齢を重ねた私でも、まだまだこれができる、まだまだこれが足りないと思うことがあります。一生好きな事に携われると思うと、すごくいい仕事だと思っています。

—最後に、市民の方へメッセージをお願いします。

関根●**長谷川**●退院された患者さんが、「医療センターで良かった。」「入院が必要な場合は医療センターにしたい。」など、周りの人たちにもお伝えしていただけるような病院にしていきたいと、常々考えています。クリニックで紹介病院を決める際も「医療センターに」と言ってもらえるような選ばれる病院になれば嬉しいです。

優しさ、思いやりをもって患者さん一人ひとりに寄り添いながら、安心して治療を受けられるような質の高い看護を目指してまいります。



令和7年度看護部スローガン

『思いや気づきを言葉にして伝え、
看護の力につなげよう』

特別室のご案内

お問合せ

医療センター事務局医事課 0246-26-3151 (代表)

当センターでは、1部屋に複数のベッドがある「多床室」のほかに、**個室**も整備しています。原則、有料となりますが、十分な設備をご用意しています。ぜひご利用ください。

■料金プラン



※写真はイメージです

料金	20,000円(+税)	12,000円(+税)	8,000円(+税)
共通設備	・トイレ ・冷蔵庫 ・ソファ		
固有設備	・シャワー ・テーブル ・大きめの液晶テレビ	・シャワー ・床頭台 ・液晶テレビ	・床頭台 ・液晶テレビ

※特別室の利用について、利用状況によりご希望に添えない場合がございます。

電子処方箋のご案内

いわき市医療センターでもスタート

電 子 処 方 箋



当センターでは、従来の紙の処方箋に加え、電子処方箋発行を開始しました。

電子処方箋とは、医師が発行する処方箋を紙ではなく電子データとして扱う仕組みのことです。患者さんの同意を得た上で、オンライン資格確認等システムを通じて、医療機関と薬局間で処方・調剤情報を共有します。これにより、過去の薬剤情報や重複投薬の確認がスムーズになり、より安全な医療提供が可能となります。

◇処方可能医師【令和7年8月末現在】

- 循環器内科 1名(杉 正文 医師)
- 呼吸器内科 1名(峯村 浩之 医師)
- 糖尿病内分泌科 1名(齋藤 悠 医師)
- 消化器内科 1名(高橋 成一 医師)

※今後も対応診療科・医師を拡大していきます。
(ホームページ・SNS等で随時お知らせいたします)

外来担当医一覧 令和7年9月～

最新の情報はホームページをご覧ください。



- 学会や緊急手術等により急遽変更になる場合がありますので、予めご了承願います。
- 当センターでは予約診察を行っており、表中の **部**は予約優先（一部完全予約制）となります。詳細は各診療科でご確認ください。
- 外来担当日以外の日、手術や検査、病棟での診察等を行っています。

＝ 予約診察		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
区分	ブス名	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後

◆ 内科 ※糖＝糖尿病科外来

内科一般（新）	E09	油井 満	油井 満	（当番制）		油井 満	（当番制）	
消化器内科	E08					高井 智		
	F31						上野 孝治（～15:00）	
	E11	池田 智之	越後 紘治			池田 智之	越後 紘治	
	E12		高井 智			池谷 伸一	池田 智之	
	E13	高橋 成一		織内 優好		織内 優好	高橋 成一	
循環器内科	F22	山本 義人	瀬川 将人（～14:00）	山下 文男（～15:00）	臨床研究枠	山本 義人（11:30～13:30）	埴 健一郎（～16:00）	
	F23	工藤 俊（～14:00）	杉 正文（～12:00）	土屋 聡（～16:00）	杉 正文（～14:00）（新患）		野木 正道（～14:00）	
	F24	石井 和典		渡辺 翼（～13:00）	渡辺 翼（～13:00）		川合 杏奈（～12:00）	
	F31		第1・3ICD、ペースメーカー					
禁煙外来	E17					齊藤 道也（禁煙外来）（第2・4）		
糖尿病・内分泌科	E18	齋藤 悠（～15:00）（糖）	齋藤 悠（～15:00）（糖）	渡辺 崇（糖）		齋藤 悠（～15:00）（糖）	齋藤 悠（～15:00）（糖）	
血液内科	F31	眞部 和也						
	F32	阿久津和子	阿久津和子	濱崎 洋一	濱崎 洋一	眞部 和也		
脳神経内科	E15		大 学（～14:30）（第2・4）				柴野 健	
心療内科	F25	岩橋 成壽	岩橋 成壽	木田 智士		岩橋 成壽	（交代）	

ブス名	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後

◆ 小児科

※循＝循環器 血＝血液 内＝内分泌 ア＝アレルギー 新＝新生児発達 1＝1ヶ月児健診 予＝予防接種 腎＝腎臓
神＝神経 シ＝シナジス

【午後（専門外来診察）は完全予約制】

B41	埴 淳美		埴 淳美		埴 淳美		埴 淳美		埴 淳美	
B52		石井 まり（第2・4）ア		埴 淳美 ア	（交代）	神		藤江 弘美 神	藤江 弘美 神	
B53	鶴養 大輝		鶴養 大輝		大原 信一郎（第2・4は午後のみ）腎内	鶴養 大輝	埴 淳美 ア	鶴養 大輝		
B54	（交代）		（交代）		（交代） 腎	（交代）	（交代） 腎	（交代）		
B42			高野 巖也（第2・4）循							
B43			本田 義信 新		埴 淳美 予				本田 義信 新	

◆ 小児外科 ※月曜日午後の診察は、午前中の手術の状況により休診する場合があります。

B44	（手術）	中島 雄大	佐野 信行	（手術）	中島 雄大	中島 雄大	（手術）	佐野 信行
B45		佐野 信行						

◆ 皮膚科 ※火曜日の診察は、10:00からになります。

F42		非常勤	非常勤	非常勤				
-----	--	-----	-----	-----	--	--	--	--

◆ 心臓血管外科

F33	石田 圭一	入江 嘉仁	石田 圭一	（交代）				
F34	中野渡 仁		中野渡 仁	入江 嘉仁				

◆ 呼吸器科 ※内＝内科 外＝外科 ※火曜日の呼吸器内科は、全て再来診察のみとなります。

B22		（手術）			福原 光朗（外）			
B23	福原 光朗（外）							
B24	大学（外） （院内紹介）（月1回）							
B25	大 学（内）			峯村 浩之（内）	峯村 浩之（内）		大 学（内）	
B26		大沼 菊夫（内）						

◆ 外科

A16	川口 信哉	川口 信哉	川口 信哉	白相 悟	吉田 寛	
A17	上原 新平	白相 悟	九里 孝雄（甲状腺）	三田地克昂	永井 有	
A18	新谷 史明	吉田 寛	鈴木 大聡	國米 崇		
A19	根本 紀子（～15:30）（乳腺）	古矢野々香	根本 紀子（乳腺）	乳腺外来・非常勤（～13:00）（第2・4）	根本 紀子（～14:00）（乳腺）	
A14		神山 篤史		佐々木啓迪		
A13		藤川奈々子		藤川奈々子		
A12		長嶋信太郎				

ブース名	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後

◆形成外科 ※形成外科は、日にち予約となります。

F36	手術	芳賀 康史	(再来処置)	芳賀 康史	手術	芳賀 康史 (14:00~)	手術	芳賀 康史		沢田 歩
F37		沢田 歩		沢田 歩		(当番制)		吉澤 礼音		吉澤 礼音
F38		吉澤 礼音		吉澤 礼音(第1・2) 檜垣 仁志(第3)				榎 志(第1・2・3・5) 笠井 文博(第4)		五島 雅俊
F42		五島 雅俊		明星 里沙(第4)				五島 雅俊		

◆産婦人科 ※初診の場合は、かかりつけ医からの紹介状が必要です。 ※毎週火曜日の午後は、産後1か月健診があります。

F51	(交代)		金杉 優	西山 浩	西山 浩	西山 浩	西山 浩
F55	本多つよし		本多つよし	本多つよし			力丸 由衣
F62	(交代)		大関 健治	金杉 優	大関 健治	金杉 優	大関 健治
F64	三瓶 稔		清野 恭子	三瓶 稔	清野 恭子	清野 恭子	三瓶 稔

◆整形外科 ※脊=脊椎 外=外傷・骨折 足=足・外傷 肩=肩・股関節 股=足・股関節 膝=膝関節・スポーツ ス=スポーツ 腫=腫瘍 骨=骨粗しょう症 ※初診の場合は、かかりつけ医からの紹介状が必要です。

A01	安永 亨	ス-		安永 亨	膝-	安山 晃弘	外-	安永 亨	膝-	
A02	狩野 将吾	-		笹島 功一	外足	笹島 功一	外足	渡邊 和之	脊-	
A06	猪股 洋平	脊-	猪股 洋平	脊-	箱崎 道之	腫-		猪股 洋平	脊-	
A07	相澤 利武	肩股		相澤 利武	肩股			早坂 賢	相澤 利武 (15:00~)	肩股
A08	高橋 正樹	股-		磯部 瑞	膝-	高橋 正樹 (14:00~)	股-	磯部 瑞	膝-	
A09	毛内 悠絵	脊外		早坂 賢	外-			大谷 晃司(第1・3・5) 高橋 忠久(第2・4)	脊・骨	

◆脳神経外科

A12	鈴木 保宏		(手術)	鈴木 保宏		(手術)	鈴木 保宏	
A13	佐藤加奈子		(手術)	佐藤 加奈子		(手術)	佐藤 加奈子	

◆泌尿器科 ※水曜日は、新患の診察は行っておりません。

B31	(交代)		徳山 聡	(交代)	(手術)	徳山 聡	松井 涼
B32	(手術)		上野 誠司	(交代)	(手術)	上野 誠司	上野 誠司／徳山 聡
B33	(手術)		竹田 篤史	(手術)		松井 涼	竹田 篤史

◆眼科 ※毎月第2水曜日の午後は、小児外来のみとなります。

E04	齋藤 昌晃		齋藤 昌晃		齋藤 昌晃		齋藤 昌晃		齋藤 昌晃	
E03		大 学		手術・検査・治療 (予約のみ)	大 学	検査・治療 (予約のみ)	非常勤	手術・検査・治療 (予約のみ)	大 学	検査・治療 (予約のみ)
E02		検査・治療 (予約のみ)								

◆耳鼻咽喉科【完全予約制】

G01	(交代)		西條 聡 青木 悠伍 志賀 清人 長谷川航世	(交代)		西條 聡 青木 悠伍 志賀 清人 長谷川航世	手術	西條 聡	腫瘍外来
G02	(交代)			(交代)				青木 悠伍	
G03	(交代)			(交代)				志賀 清人	
G04	(交代)			(交代)				長谷川航世	
G05	(交代)			(交代)				長谷川航世	

◆歯科口腔外科 ※午後は、予約診療となります。

G14	鈴木 崇嗣		(手術)	鈴木 崇嗣		鈴木 崇嗣		鈴木 崇嗣	
G16	岩崎 敬大	(外来手術)		岩崎 敬大	(外来手術)	岩崎 敬大	(外来手術)	岩崎 敬大	(外来手術)
G17	上野 詩歩			上野 詩歩		上野 詩歩		(交代)	

◆麻酔科 ※01=術前評価 02=ペインクリニック ※当番制=麻酔科医師が当番制で担当します。 ※月~木曜は、日にち予約となります。

01		術前評価(交代)		術前評価(交代)		術前評価(交代)		術前評価(交代)	
02								飯嶋 千裕	

◆放射線治療科

04		藤本 圭介	竹原 由佳	藤本 圭介	非常勤(新患)	非常勤(再診)	藤本 圭介	竹原 由佳	
----	--	-------	-------	-------	---------	---------	-------	-------	--

◆緩和ケア内科

E11		池谷 伸一	池谷 伸一		池谷 伸一			池谷 伸一	
-----	--	-------	-------	--	-------	--	--	-------	--

◆透析センター外科

F31			小柴 貴明			小柴 貴明			
-----	--	--	-------	--	--	-------	--	--	--



編集後記

今回は、栄養管理室を中心に紹介しました。これからの地域医療を守っていくためにも、それぞれの分野で活躍し、協力しあっていくことが重要です。当センターは、これからも明日の地域医療を担う医療人の育成に力を注いで参ります。



News① 「メディカルフェスティバル」11月16日に開催!

今年も「メディカルフェスティバル」を開催します。いわきFCによるサッカー教室や、病院・ヘリポート見学など各種イベントを準備しています。詳細はホームページ、SNSをチェック!

News② 読者アンケートを実施します

「みまや通信」の紙面をより分かりやすく、より読みやすくするため、読者アンケートを実施します。QRコードから回答できますので、ご協力お願いします。



HP等にも
掲載します!

基本理念

「慈心妙手」

わたしたちは、市民の健康と生命を守るため、安全で安心な医療を提供し、地域から信頼され、進歩し続ける病院を目指します。

「慈心」(じしん)

相手を慈しみ思いやる気持ちで患者さんに接すること。

「妙手」(みょうしゅ)

すぐれた医療技術で診察、治療を行うこと。

基本方針

- ① 浜通り地区の中核病院としての役割を担います。
- ② 地域と連携し、高度医療、先進医療、救急医療の充実に努めます。
- ③ 明日を担う医療従事者を育成します。
- ④ 患者さんと職員との信頼関係を築くことに努めます。
- ⑤ 安全で安心な医療を提供するため「チーム医療」を実践します。
- ⑥ 自治体病院として良質な医療の提供と健全経営に努めます。